

社会福祉士実習履修者・入学前選抜要項

必読

2023年度3年次編入学希望者のうち、
本学にて入学年度に社会福祉士実習科目を
受講したい方は、必ずご確認ください。

出願期間

第1期 2022年12月1日（木）～2023年1月10日（火）（消印有効）

第2期 2023年1月11日（水）～2023年2月10日（金）（消印有効）

入学前選抜

オリエンテーション動画視聴期間

2022年12月1日（木）～2023年2月25日（土）

事前課題 2023年2月20日（月）～2023年2月25日（土）

選抜実施日 2023年2月25日（土） 11:00～12:30

合格発表 2023年3月10日（金）

出願に際し、必ず「出願手続要項」もご確認ください。

ご不明な点がある場合は、通信教育部事務室（tsqa@ml.n-fukushi.ac.jp）までお問い合わせください。

| 文部科学省認可通信教育 |



日本福祉大学通信教育部
福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科

日本福祉大学福祉経営学部

社会福祉士実習履修者・入学前選抜の受験を考えている方へ

日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）

この要項では、大きく二つのことをご案内します。一つは、日本福祉大学福祉経営学部の社会福祉士養成課程の教育理念（社会福祉士の養成像）や教育目標です。もう一つは、社会福祉士養成課程の履修者選抜試験の内容や手続きに関することです。

私たち教職員は、支援を必要とする人びとや多くの専門職、地域の人びととともにいたるくことのできる、高い倫理観を備えたソーシャルワークの実践者としての社会福祉士を養成したいと考えています。そのために、「社会福祉士の養成像」や教育目標に基づいた、実践的な教育を展開します。したがってこれらは、みなさんへのお約束です。社会福祉士には、個々のあこがれや情熱だけでなく、専門的知識やたしかな技術はもちろん、社会の信用に応えていく真摯な姿勢や倫理観が求められます。それらを確実に身につけていただくために、教育内容だけでなく、その手続き等も含めて、自律的な厳しさを求めることにもなります。

この要項を読んで、その内容に納得がいき、日本福祉大学福祉経営学部で社会福祉士をめざすかどうかをご検討ください。社会福祉士になりゆく道を日本福祉大学福祉経営学部から踏み出そうとお考えのみなさんのエントリーをお待ちしています。

社会福祉士の養成像

社会福祉学を基盤とするソーシャルワーク専門職として人びととともに実践できる社会福祉士を養成する。

5つの教育目標

- ① 社会福祉学という学問基盤や生活の視点をもった社会福祉士を育てる。
- ② ソーシャルワークの現場で、実際に社会福祉士として実践する者を養成する。
- ③ ソーシャルワーカーとしての倫理観をもち、謙虚で誠実に活動する社会福祉士を育てる。
- ④ 大学で学ぶ知識を基礎として、主体的に「そうぞう（想像と創造）」力をもって思考することのできる学生を育てる。
- ⑤ ソーシャルポリシーについての体系的な理解に基づき、これらを実際に活用できる社会福祉士を養成する。

1. 「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」履修定員

400名程度

2. 「社会福祉士実習履修者・入学前選抜」の出願資格等

項目	内容
出願資格	次のすべてを満たす者 なお、(1)については、出願時の提出書類で確認する。 (1) 正科生3年次編入学の出願資格を満たす者 ※出願資格の詳細は、「出願手続要項」の内容を確認してください。 (2) 2023年11月から2024年1月までの間に「ソーシャルワーク実習Ⅰ」(37.5時間以上)および2024年6月から2024年10月までの間に「ソーシャルワーク実習Ⅱ」(202.5時間以上)を履修できる見込みの者 (3) 演習・実習科目のスクーリングに出席できる見込みの者 (4) 本学部における「社会福祉士の養成像」および「5つの教育目標」を理解し、「求める人物像(アドミッション・ポリシー)」と合致している者 (5) 下記出願期間中に <u>入学選考料の入金等を含めたすべての手続きが完了している者</u> (有効消印の書類提出がなければ手続きは完了しません)
出願期間	第1期：2022年12月1日(木)00:00から2023年1月10日(火)23:59まで 第2期：2023年1月11日(水)00:00から2023年2月10日(金)23:59まで ※インターネット出願でのみ出願を受け付けます。
入学前選抜オリエンテーション動画視聴期間	2022年12月1日(木)00:00から2023年2月25日(土)12:30まで ※出願前に視聴してください。
入学前選抜実施日	2023年2月25日(土)11:00～12:30 ※災害、事故等本学が認めるやむを得ない事由で追試験が認められた場合は、3月4日(土)に振替実施します。
選抜内容	2月20日(月)から2月25日(土)11:00まで：「課題動画の視聴」および「事前課題の実施」 ※出願受付が完了した者のみ「課題動画の視聴」および「事前課題の実施」ができます。 2月25日(土)：「選択式の問題」および「記述式の問題」
選抜方法	オンラインでの受験 ※必ず「6. 入学前選抜に必要な情報端末や通信環境」(P.6)で示している「ネットワーク環境」および「パソコン動作環境」で受験してください。
選抜受験料	5,000円 ※入学選考料に加えて、別途必要となる受験料です。
合格結果発表日	2023年3月10日(金)10:00 ※合格結果通知は、出願時に登録されたメールアドレスに送付されます。 ※第1期に出願された方は、入学に関する合格発表が2月7日(火)になります。 「社会福祉士実習履修者・入学前選抜」に関する合格発表とは異なりますので、 <u>入学金の納付時期にご注意ください。</u>

3. 選抜対象科目

2023年度「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」「ソーシャルワーク実習Ⅰ」

2024年度「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」「ソーシャルワーク実習Ⅱ」

4. 社会福祉士実習履修者・入学前選抜から学習開始までの流れ

【インターネット出願の流れ】

<p>Step 1</p>	<p>「オリエンテーション動画」の視聴 出願前にならず「オリエンテーション動画」を視聴してください。</p>
<p>Step 2</p>	<p>インターネット出願の締め切り 本学ホームページのインターネット出願ページへアクセス（12月1日から開始）して、Post@netから出願する。 ※入学選考料 10,000 円＋選抜受験料 5,000 円がかかります</p>
<p>Step 3</p>	<p>正科生入学の合格発表 入学金の納入が確認され次第、履修登録が可能となります。 ※入学金の返還はいっさいできません。入学前選抜の受験・合否結果を待ってから学部への入学を考えたい方は、入学金の納入を3月10日以降までお待ちください</p>
<p>Step 4</p>	<p>入学前選抜のアカウント通知：2月20日（月） 出願時に登録したメールアドレスへ、入学前選抜に必要なIDやパスワードが届きます。その後、本学学修システム【nfu.jp】にログインし、動画の視聴や事前課題に取り組んでください。動画の視聴可能期間は、2月25日（土）11：00までです。</p>
<p>Step 5</p>	<p>入学前選抜：2月25日（土）11：00～12：30 入学前選抜をオンラインで行います。</p>
<p>Step 6</p>	<p>入学前選抜の合否発表：3月10日（金）10：00（予定） 出願時に登録したメールアドレスへ、入学前選抜の合否結果が通知されます。 ※入学前選抜が不合格だったため、正科生への入学を辞退される方は、Step 7（入学金の納入）の前までに tsqa@ml.n-fukushi.ac.jp へご連絡ください（遅くとも3月24日（金）まで）</p>
<p>Step 7</p>	<p>入学金等の納入：3月24日（金）まで 入学金等の納入を遅くとも3月24日（金）までに行ってください。 ※入学金 30,000 円のほか、基本授業料等、計 74,640 円の振込が必要です 入学金等の納入が確認でき次第、履修登録が可能となります。本学学修システム【nfu.jp】にログインし、履修登録をしてください。 ・第1期 2月14日（火）10：00～ ・第2期 3月14日（火）10：00～ 履修登録ができた方には、4月1日以降に入学許可証、学生証、教材を発送します。</p>
<p>Step 8</p>	<p>学習開始 正科生として学習することが可能となります（テキスト等は4月上旬から発送）。</p>

【第1期出願（12月1日(木)～1月10日(火)）の場合】

		入学前選抜の可否結果を待ってから 正科生としての入学を判断する場合	入学前選抜の可否結果を待たず 正科生として入学する場合
出願前		Step 1 「オリエンテーション動画」の視聴	
1月	10日(火)	Step 2 第1期インターネット出願締め切り	
2月	7日(火)	Step 3 第1期合格発表（正科生入学の入学可否）	
	14日(火)		Step 7 入学金等の納入が確認され次第、 履修登録開始
	20日(月)	Step 4 入学前選抜のアカウント通知が届く	
		※動画の視聴、事前課題に取り組む	
	25日(土)	Step 5 入学前選抜 11:00～12:30	
3月	10日(金)	Step 6 入学前選抜の可否発表 メール通知 10:00（予定）	Step 6 入学前選抜の可否発表 メール通知 10:00（予定）
	14日(火)	Step 7 入学金等の納入が確認され次第、 履修登録開始	
4月	1日(土)	Step 8 学習開始（テキスト等は4月上旬から発送）	

【第2期出願（1月11日(水)～2月10日(金)）の場合】

出願前		Step 1 「オリエンテーション動画」の視聴	
2月	10日(金)	Step 2 第2期インターネット出願締め切り	
	20日(月)	Step 4 入学前選抜のアカウント通知が届く	
		※動画の視聴、事前課題に取り組む	
	25日(土)	Step 5 入学前選抜 11:00～12:30	
3月	10日(金)	Step 3 第2期合格発表（正科生入学の入学可否）	
		Step 6 入学前選抜の可否発表 メール通知 10:00（予定）	
	14日(火)	Step 7 入学金等の納入が確認され次第、履修登録開始	
4月	1日(土)	Step 8 学習開始（テキスト等は4月上旬から発送）	

5. 受験上の注意

項目	内容
試験での注意	<p>入学前選抜の受験時には、「6. 入学前選抜に必要な情報端末や通信環境」(P.6)で示している環境下で受験してください。なお、示している環境以外で受験した際のトラブル対応は一切できません。</p> <p>緊急連絡以外の取次は一切できません。</p> <p>入学前選抜の試験内容、および選抜基準等についてのお問い合わせには応じられません。</p> <p>入学前選抜に係る成績照会には応じられません。</p>
遅刻について	<p>原則として遅刻は認めません。</p> <p>なお、災害時の停電等やむを得ない場合には、2月27日(月)17:00までに通信教育部事務室(tsqa@ml.n.fukushi.ac.jp)まで申し出てください。</p>
実習免除申請者について	<p>実習免除申請をしたうえで、入学前選抜の出願をすることは可能です。</p> <p>実習免除申請が認められた方については、入学前選抜の可否に関わらず、実習科目が免除されますので、ご安心ください。</p> <p>ただし、いったん納入された選抜受験料については、実習免除審査結果に関わらず、原則として返還しません。</p>
身体等に障がいがある方の受験上の配慮について	<p>身体等に障がいがあり、入学前選抜で何らかの配慮を必要とする場合は、大学から配慮事項確認をさせていただくため、出願の3週間前までに通信教育部事務室(tsqa@ml.n.fukushi.ac.jp)宛に相談してください。</p>
個人情報の取り扱い	<p>出願者の住所、氏名、その他の個人情報については、以下の目的にのみ利用し、本人の承諾なしに、第三者に開示・提供することはいたしません。</p> <p>ただし、本学が個人情報保護における安全管理等を十分に確認したうえで、業務委託先に個人情報を開示・提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、この場合においても、個人情報は本学が明示する目的のみに使用し、委託した業務内容を超えて利用することはありません。</p> <p>(利用目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 入学試験、入学前選抜、合格発表、入学手続き業務に伴う利用 • 入学後の学務業務に伴う利用 • 入学試験および入学後に行う各種統計処理に伴う利用 • 入学後の本学後援会・同窓会の業務に伴う利用
自然災害等の発生による入学前選抜の実施について	<p>自然災害等の発生によって、入学前選抜の実施が懸念されるときは、通信教育部ホームページで試験の延期や試験時間の繰り下げなどの対応を知らせるので、定期的に通信教育部ホームページを確認してください。</p>
返還について	<p>いったん納入された本学選考料、選抜受験料、入学金等については、原則として返還しません。</p>
その他	<p>いったん提出された出願書類は、返還・閲覧などできません。</p> <p>入学前選抜要項の内容などで変更が発生した場合は、通信教育部ホームページでお知らせします。</p>

6. 入学前選抜に必要な情報端末や通信環境

(1) ネットワーク環境

通信回線速度	ブロードバンド回線（3Mbps 以上）
--------	---------------------

※移動体通信（LTE、モバイル Wi-Fi 等）や Wi-Fi スポットは回線トラブルが多いため、自宅の有線・無線 LAN などの、安定した環境下において実施してください。

※企業ネットワークや学内ネットワーク、また一部プロバイダなどでは、セキュリティの関係で動作しない場合があります。また、各個人で導入されているセキュリティソフトや Firewall 機能を備えたルータなどの通信機器では、難易度の高い設定が必要な場合があります。

(2) パソコン動作環境

OS 共通仕様		
ハードウェア	画面解像度	1366 × 768 ドット以上
	CPU	デュアルコア 1GHz 以上（複数のアプリを同時に利用する際にはデュアルコア 2GHz 以上（core i3 / i5 / i7 相当）が搭載されていると快適に動作可能）
	メモリ	4GB 以上（複数のアプリを同時に利用する際には 8GB 以上搭載されていると快適に動作可能）
	その他	Web カメラ、マイク、スピーカー
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> • Office365（PC インストール版） （Excel/Word 2016、2019、2021 についても動作を保証する） • Adobe Reader DC 以上 ※在学期間中は Microsoft Office365 を無償で利用できます（『 出願手続要項 』別冊（P.151）参照）	
OS 別仕様		
OS	ブラウザ	
Windows 11 (32 ビット版 / 64 ビット版)	Microsoft Edge、Chrome	
Windows 10 (32 ビット版 / 64 ビット版) ※デスクトップモードのみ	Microsoft Edge、Chrome	
macOS11 (Big sur) macOS12 (Monterey) macOS13 (Venture)	日本語 Safari	

7. 合格後の流れ

合格後の流れについては、下記の表をご確認ください。科目の履修要件の、資格スクーリング、実習の時期についてまとめられています。

なお、社会福祉士国家試験受験資格の取得には、指定科目のほか、資格科目である演習・実習科目の単位修得が必要です。この演習・実習科目は誰でも履修できるわけではなく、それぞれの科目に所定の履修要件が設定されており、履修要件を満たせなかった場合は、「社会福祉士実習履修者・入学前選抜」に合格をしていますが、履修継続することはできません。入学前選抜 (選)、履修要件 (A)、(B)、(C) と演習・実習科目の流れは以下のとおりです。

<社会福祉士演習・実習科目の履修イメージ>

年次	月	演習の流れ	実習の流れ	
入学前	1月			
	2月		選 社会福祉士実習履修者・入学前選抜 実施・合格発表 (2月～3月)	
	3月			
3年次 (実習1年目)	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月	A 「ソーシャルワーク演習Ⅰ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」「ソーシャルワーク実習Ⅰ」履修要件判定		
	10月	ソーシャルワーク演習Ⅰ ↑ テキスト学習 ↓ スクーリング(10月)1日間	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ↑ テキスト学習 ↓ スクーリング(10月)1日間 実習施設決定	
	11月	B 「ソーシャルワーク演習Ⅱ」履修要件判定		
	12月	ソーシャルワーク演習Ⅱ ↑ テキスト学習 ↓ スクーリング(1月)2日間	ソーシャルワーク実習Ⅰ (実習期間11～1月) 5日間	
	1月			
2月				
3月	C 「ソーシャルワーク演習Ⅲ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」「ソーシャルワーク実習Ⅱ」履修要件判定			
4年次 (実習2年目)	4月			
	5月			
	6月			
	7月	ソーシャルワーク演習Ⅲ ↑ テキスト学習 ↓		
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
3月				

※「ソーシャルワーク演習Ⅲ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」「ソーシャルワーク実習Ⅱ」の単位は、同時に認定されます。一部の科目の単位を修得することはできません。

選 社会福祉士実習履修者・入学前選抜

入学前選抜	内容
	[2.「社会福祉士実習履修者・入学前選抜」の出願資格等] (P.2) をご確認ください

A 「ソーシャルワーク演習Ⅰ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」「ソーシャルワーク実習Ⅰ」履修要件

科 目	履 修 要 件
ソーシャルワーク演習Ⅰ	履修年度の所定の期日までに下記の要件を満たすこと 春期または夏期科目修了試験までに、「スタートアップセッション」(1)、「社会福祉原論」(4)、「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ」(2)、「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ」(2)、「社会保障」(4)、「地域福祉と包括的支援体制」(4) の <u>6科目の科目修了試験合格</u> (もしくは単位修得)
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	履修年度の所定の期日までに下記の①、②、③、④の4つの要件をすべて満たすこと ① 春期または夏期科目修了試験までに、「スタートアップセッション」(1)、「社会福祉原論」(4)、「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ」(2)、「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ」(2)、「社会保障」(4)、「地域福祉と包括的支援体制」(4) の <u>6科目の科目修了試験合格</u> (もしくは単位修得)
ソーシャルワーク実習Ⅰ	② 「ソーシャルワーク演習Ⅰ」(2) を同時に履修 (もしくは単位修得) すること ③ <u>追加履修登録期間(9月)までに「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」(3)、「ソーシャルワーク実習Ⅱ」(4) の履修要件を満たす履修登録</u> (もしくは単位修得) がされていること ④ 「ソーシャルワーク実習Ⅰ」(1) を履修する入学前に「入学前選抜」に合格していること

B 「ソーシャルワーク演習Ⅱ」履修要件

科 目	履 修 要 件
ソーシャルワーク演習Ⅱ	履修年度の所定の期日までに次の科目の単位を修得していること 「ソーシャルワーク演習Ⅰ」(2) の単位修得

C 「ソーシャルワーク演習Ⅲ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」「ソーシャルワーク実習Ⅱ」履修要件

科 目	履 修 要 件
ソーシャルワーク演習Ⅲ	下記の①、②、③、④の4つの要件をすべて満たすこと ① 「ソーシャルワーク演習Ⅰ」(2)、「ソーシャルワーク演習Ⅱ」(4) の <u>2科目の単位修得</u> ② 「ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ」(4)、「ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ」(4) の <u>2科目の単位修得</u> ③ 下記の【別表：科目群】から <u>14単位以上の修得</u> ④ 「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」(3) 及び「ソーシャルワーク実習Ⅱ」(4) を同時に履修すること (実習免除者は除く)
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	下記の①、②、③、④の4つの要件をすべて満たすこと ① 「ソーシャルワーク演習Ⅰ」(2)、「ソーシャルワーク演習Ⅱ」(4)、「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」(3)、「ソーシャルワーク実習Ⅰ」(3) の <u>4科目の単位修得</u> ② 「ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ」(4)、「ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ」(4) の <u>2科目の単位修得</u> ③ 下記の【別表：科目群】から <u>14単位以上の修得</u> ④ 「ソーシャルワーク演習Ⅲ」(4) を同時に履修すること
ソーシャルワーク実習Ⅱ	

注1) 科目名の () 内の数字は単位数

注2) 履修要件は毎年見直しを行うため、変更になる場合があります。

注3) 「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」と「ソーシャルワーク実習Ⅰ」の単位は、同時に認定されます。

注4) 「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」と「ソーシャルワーク実習Ⅱ」の単位は、同時に認定されます。

注5) 実習免除者以外は、「ソーシャルワーク演習Ⅲ」を単独で履修することはできません。

【別表：科目群】

医学概論 (2)、心理学 (2)、社会学 (2)、社会福祉調査論 (2)、福祉サービスの組織と経営 (2)、高齢者福祉 (2)、障害者福祉 (2)、児童・家庭福祉 (2)、公的扶助 (2)、保健医療と福祉 (2)、権利擁護と成年後見 (2)、刑事司法と福祉 (2)、ソーシャルワークと専門職 (2) () 内は単位数

注意事項

項目	内容
学内選抜について	入学時、入学前選抜の合格者であっても、実習年度に「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得できなかった場合は、あらためて「社会福祉士実習履修者・学内選抜」（以下、学内選抜）を実習前年度に合格しなければなりません。
再受験について	学内選抜は実習する年次が在学年限を超えなければ、再受験することができます。3年次編入学生は、在学年限が4年間であるため、在学中、最大2回の学内選抜を受験することができます（学内選抜は、在学年限が残り2年以上ない場合は受験できません）。
実習施設について	「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」の実習施設は、大学が契約している指定実習施設に限り、大学が調整し決定します。 必ずしも自宅近郊の指定実習施設で実習することができるとは限りません。通勤可能な範囲に指定実習施設がない場合には、自身で宿泊先を手配し、実習に通う場合もあります（宿泊にかかる費用は自己負担）。あらかじめご了承ください。 また、実習日程はそれぞれ実習施設が指定する日程であり、原則、平日の連続した実習となります。学生による実習時期や日程の指定はできません。
その他	専門職養成、ならびに学習負担の観点より、本学以外の専門学校等の教育機関に在学（ダブルスクール）している、もしくはする予定の方は、入学前選抜・学内選抜を受験することができません。入学前選抜に合格しても、他校の在籍が判明した場合は、履修許可が取り消しとなります。

8. 合格に至らなかった場合の流れ

合格に至らなかった場合でも、本学部に入學することで、社会福祉士指定科目の学修を始めることができます。また、入学後も学内選抜に合格することで、本学部で社会福祉士国家試験受験資格の取得を目指すことができます（3年間の在学が必要です）。あるいは、本学部に入學し、社会福祉士基礎科目の単位を修得し、卒業したうえで、一般養成施設・短期養成施設へ出願することもできます。詳細は、「社会福祉振興・試験センター」のホームページを確認してください。

9. 各種手続期間

出願期間	第1期：2022年12月1日（木）～2023年1月10日（火）23：59まで 第2期：2023年1月11日（水）～2023年2月10日（金）23：59まで ※インターネット出願でのみ出願を受け付けます。
入学に関する合格発表	第1期：2023年2月7日（火） 第2期：2023年3月10日（金） ※第1期合格者は、入学前選抜の合格発表が3月10日（金）であるため、入学金の納付時期に注意してください（Q & A の Q2 参照）。
入学前選抜の合否発表	2023年3月10日（金）10：00 ※合否結果通知は、出願時に登録されたメールアドレスに送付されます。
履修登録開始日	第1期：2023年2月14日（火）10：00～ 第2期：2023年3月14日（火）10：00～ ※入学金等の納入確認後、履修登録が可能となります。
教材発送予定日	第1期：2023年4月上旬 第2期：2023年4月中旬 ※履修登録確認後、発送予定です。

詳細は、『出願手続要項』別冊で確認してください。

10. Q & A

Q1：「社会福祉士実習履修者・入学前選抜」は福祉現場で勤務経験のある方が有利ですか。

A：「社会福祉士実習履修者・入学前選抜」は社会福祉現場で実習するための意欲や必要な基礎知識を備えているかを判定するものであり、福祉現場で勤務経験のある方が有利ということはありません。

Q2：入学前選抜に不合格となった場合、入学を辞退したいと考えています。どうすればいいですか。

A：入学を辞退される場合は、入学金等を納入する前まで（遅くとも3月24日（金）まで）に tsqa@ml.n-fukushi.ac.jp 宛に辞退の旨をご連絡ください。

なお、いったん納入された入学選考料、選抜受験料および学費は、原則として返還しません。そのため、第1期に出願された方は、「入学前選抜」に関する合格発表日の3月10日（金）までは、入学金等を納付しないことを推奨します。

Q2：入学前選抜に合格すれば、入学年度および翌年の「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」を受講できることは確約されますか。

A：入学前選抜に合格しただけでは入学年度および翌年の「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」を履修することはできません。入学前選抜に合格し、入学後には所定の履修要件が設定されています。履修要件を満たせなかった場合は、入学前選抜に合格をしても、履修継続することはできません。詳細は、入学に関する合否通知に同封される「履修登録ガイド」を参照してください。

お問い合わせ先

連絡先	連絡方法	内 容
通信教育部事務室	電子メール：tsqa@ml.n-fukushi.ac.jp TEL：0569-87-2932（平日 9:30-17:00） FAX：0569-87-2308 住所：〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田	事務手続に関する問い合わせ
nfu.jp ヘルプデスク 2月20日（月）から 2月25日（土）まで ※祝日（2月23日（水））を除く	電子メール：nfu-help@ml.n-fukushi.ac.jp TEL：0570-00-2294（9：00-20：00） FAX：052-955-1068	入学前選抜を受験するにあたってのパソコン操作、【nfu.jp】（本学学修システム）の操作に関する問い合わせ
post @ net お問い合わせ	post @ net の「お問い合わせはこちら」の入力フォームから	インターネット出願についての問い合わせ

※本学よりメールにて入学前選抜受験のためのIDや合否を通知します。メールのドメイン設定にて「@ ml.n-fukushi.ac.jp」より送信されるメールを受信許可していただきますようお願いいたします。

窓口のご案内

ご不明な点等ございましたら、下記窓口までお気軽にお問い合わせください。

日本福祉大学通信教育部

福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 日本福祉大学 通信教育部事務室

TEL：0569-87-2932 FAX：0569-87-2308

URL：<https://www.nfu.ne.jp/>